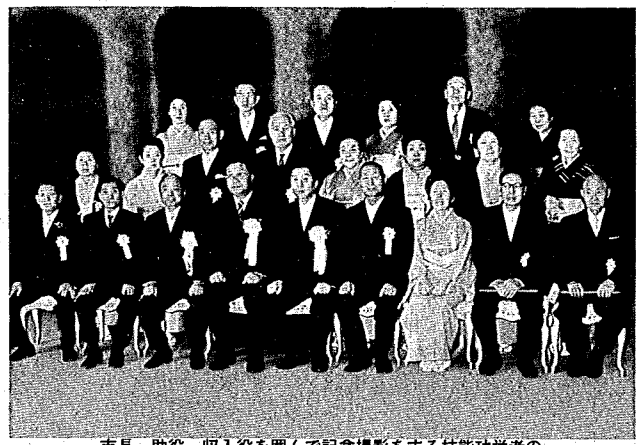
一筋に優れた技能で社会に貢献して佐藤さんら12人を表彰

十一月三日の「文化の日」に、「技能功労者表彰式」が行われました。五回目を迎えた今年は、十一職種、十二人の方に表彰状と記念品及びバッヂが贈られました。大工、左官など、それぞれの道一筋に歩まれ、永年にわたって技術を磨き、鍛え上げた確かな腕で社会に貢献されてきた方ばかりです。

表彰式では、被表彰者を代表して製菓技術士の平井三治さんが、「戦中戦後は、一握りの砂糖もない苦難の時代でしたが、今は技術革新の時代です。昔と違ったむずかしさがありますが、今後もさらに発展に尽くしたいものです」と謝辞を述べられました。

今号では、今回受賞された方がたの経歴とその思い出話などを紹介します。

（○は経験年数　順不同）



市長、助役、収入役を囲んで記念撮影をする技能功労者の皆さん　永年苦労をともにされてきた奥さんもご一緒に

表彰状と記念品（金盃）、バッヂが贈られました

佐藤　加能栄さん
大　工　㊺
荻島一　六十三歳

永年にわたって組合の地区幹事をつとめられ、事業運営の発展に寄与されました。この間、新潟市の藤見中学校、北越商高増築、姥ヶ山小学校体育館、荻島公会堂などの公共建築をはじめ、個人住宅二十件を手がけられ、市民生活の向上に貢献されました。また見習い（四人）を育成するなど、組合員の技術向上や後進の指導育成に尽くされました。

井村　富三さん
大　工　㊿
川口　六十五歳

永年にわたって組合の地区幹事をつとめられ、事業運営の発展に寄与されました。また組合員の技術向上につとめられ、後進の指導育成に尽くされました。この間、川口公会堂や川口諏訪神社などの公共事業をはじめ、個人住宅五十件ほどを手がけられ、市民生活の向上に貢献されました。

田村　正文さん
左　官　㉞
秋葉二　六十六歳

昭和二十四年復員後、小川左官工業所に勤務。その後、業界の人々の技術向上、指導育成にあたられました。その間、公共施設や民間の左官工事を多く手がけられました。また組合の幹事として永年にわたって組合事業の発展に協力、貢献されました。

堺　省一さん
電気工事士　㊵
本町四　七十四歳

卓越した技術により、新津石油と昭和石油の電気工事主任を永年つとめられました。組合加入後は、豊富な経験と技術を生かして後進の指導育成を行い、組合事業の発展に貢献されました。

佐々木　亭司さん
理容師　㊺
本町三　六十九歳

卓越した技術とユーモアあふれる人柄で五人の徒弟を養成されたほか、組合の理事、地区役員などを永年にわたってつとめられ、組合発展に貢献されました。

お買物、ご用命は市内で

一部屋一台，
ホームテレホンD
ボタンひとつで、どの電話からもかけられるのはもちろん、お部屋どうしのお話しもできる便利な電話です。ドアホンにもつなげます。

お客様が電話機をお買い上げになる「買取方式」もございます。

●料金例《電話機3台の場合》

区分	月額使用料	工事費
ダイヤル	2,600円	11,000円
プッシュ	3,450円	
ドアホン	接続装置 200円	3,000円
	ドアホン（1個） 200円	5,000円

●月額使用料には加入電話の基本料は含まれておりません。
●プッシュ式の場合は、プッシュ回線使用料（月額）550円が含まれております。

公社の心を社会に、社会の心を公社に。

■お申し込み・ご相談は　新津電報電話局☎(02502)4-1000（無料）

職人の道

技能功労者と

渡辺　ヨネさん
美容師　㊳
本町三　六十九歳

昭和二十年四月に美容院を開業され、すぐれた人格と卓越した技術で後進を指導育成、多数の美容技術者を世の中に送り出しました。また婚礼着付も積極的に手がけられ、美容全般を通して市民生活の向上、業界の発展に貢献されました。

仲谷　勝勇さん
調理師　㊸
新町二　七十八歳

永年にわたって修得された卓越した技術とすぐれた人格により、業界の発展と市民生活の向上に尽くされました。また調理師会新津支部の設立以来、役員、副会長などを歴任、後進の指導育成に多大な貢献をされました。

平井　三治さん
製菓技術士　㉜
金沢町一　六十三歳

永年にわたって新製品の開発など、技術の研鑽に努められ、後進の指導育成に尽くされました。また組合役員、会計、副組合長、食品衛生指導員、県菓子組合役員などを歴任され、業界の発展に多大な貢献をされました。

井上　俊輔さん
クリーニング　㊳
本町一　六十一歳

卓越した技術をもって多数の技術者を世の中に送り出すなど、後進の指導育成に尽くされました。また組合の新津支部長や県クリーニング組合理事などの要職をつとめられ、業界の振興に貢献されました。

地濃　武雄さん
時計修理　㊷
中沢町　六十三歳

卓越した技術で県職業訓練指導員、日本眼鏡連盟認定眼鏡技術者として後進の技術指導にあたられました。また豊富な経験とすぐれた人格で、組合の相談役として業界の発展に多大な貢献をされました。

星野　末作さん
家具職　㊿
秋葉二　七十三歳

大正十五年、新潟市近江屋家具製作所に就職、すぐれた技術の修得で同支店技術部責任者を経験されました。その後、宮内省の家具類や小・中学校、銀行など官公業の机・椅子等の和家具や洋家具を多数手がけられました。戦後も独自の新技法で唐木、欅材の製作で後進を指導育成、業界の発展に貢献されました。

よりよい仕事を求めて

今井義雄さん
山谷南　六十一歳

「機械化で楽になりました」という今井さん

「職人というものは常にいいものを求めており、これで満足ということはないんですよ」という今井さんは、畳一筋に四十年のキャリアをお持ちです。

父親も畳職人をされていたそうですが、「内弟子ではだめだから他人のメシを食ってこい」と、昭和十二年、高等小学校卒業と同時に新潟の材料問屋へ修業に出られました。家には正月と盆に帰るだけの生活のなか、先輩の職人が仕事をするのをみながら技術を学び、研究、改良を加えていったそうです。「自分のわがままができないところが、他人のメシを食べる良さなんでしょうね」といいますが、修業先は家庭的な雰囲気にあふれており、当時の苦しかったことも今では懐かしい思い出の一つとなっているそうです。

機械によらない手仕事のときは、冬場の仕事がつらかったそうです。わらに湿り気を与える作業では、水を使うため、あかぎれがひどく、また指や肘にできたたこがひび割れするため、糸を締めるとき、糸が食い込み痛くて仕方なかったそうです。このため、庖丁（ほうちょう）で固くなったところを削り取りながら仕事をしたといいます。今では機械化が進み、そんなこともありませんが、「畳は日本だけの伝統的なもので、湿度調節をしてくれるなど、日本の気候風土に合った生活の知恵ですから、大切にしていきたいものです。またみんなから喜んでもらえる仕事ができるよう、これからもずっと修業が続きます」と力強く語ってくれました。

お買物、ご用命は市内で

護身と長寿若返りの妙技
小学四年以上の男女百歳でも少々体の不自由な方でも大丈夫
勇気と自信と健康を求められよ
週1回くらいが最適　水・金夜7時～9時まで　日曜日午後2時～4時まで
八光流柔術傳廉道場
新津市結（バス停前）道場　古峰院　☎4－0470
自宅連絡所　食堂　善乃屋　☎2－1058
五泉道場　緑町（伯市原工場内）☎(02504)2－0336